

リユース蓄電システム用製品 『B∇TTERFLY®』

開発中

2030年までに
事業参入予定

劣化状態の異なる車載使用済み電池を混在して活用可能とする、
リユース蓄電システム用製品『B∇TTERFLY®』を開発
再エネ活用と持続可能な社会の実現に向け、実証試験を実施中

背景・課題

今後、電動車の普及が進む一方、大量に排出される車載使用済み電池の適正処理が課題になる
特に様々な環境で使用された車載電池は、劣化状態が異なるため再利用が難しく、
新たな技術の確立が求められている

課題への解決・特徴

- 1 車載使用済み電池を定置用に再利用し、新品電池の使用量を削減
ライフサイクルコスト削減と環境負荷低減を実現する持続可能な蓄電システムを構築
- 2 独自の制御技術で、劣化状態の異なる電池を混在利用しても電池の能力を最大限引き出す
最も劣化した電池に性能が制約される課題を克服し、効率的かつ安定した電力供給を可能に
- 3 設置環境に応じ蓄電容量・出力を調整可能。ストリング単位で直列・並列接続を柔軟に設計し、
家庭用から産業用・系統用まで幅広く適用できる蓄電システムを実現

Y-CITY内実証施設(静岡県裾野市)



リユース蓄電システム用製品B∇TTERFLY®



B∇TTERFLY®概要

